

ホップステップのどがわ

一般社団法人 能登川地区まちづくり協議会

令和5年
11/14(火)
14:15~15:10

本物のオペラを鑑賞
東西南北の小学6年生が集合!!

びわ湖ホール声楽アンサンブル公演

子ども向けオペラ「泣いた赤おに」

■会場：能登川コミュニティセンターホール
■共催：(一社)能登川地区まちづくり協議会
滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール

能登川地区4小学校の6年生(230名と教職員)を招きました。今回で6回目になります。

友情をテーマにした子どもたちに人気の珠玉のオペラ鑑賞は、涙や笑いで堪能した一時となりました。



子ども向けにとってもわかりやすく、親しみやすい公演でした。子どもたちの笑顔はいいですね。ニコニコ「笑顔力」です。



令和5年
12/16(土)~12/24(日)

第20回 Lighting Bell in NOTOGAWA 2023

■会場：林中央公園
■主催：ライティングベル実行委員会
■共催：(一社)能登川地区まちづくり協議会



NO. 101

発行日：令和6年2月1日
発行：一般社団法人 能登川地区まちづくり協議会 広報事業部
〒521-1205 東近江市躰光寺町262番地 能登川コミュニティセンター内
電話 050-5802-2793(平日のみ) FAX: 0748-42-1556
E-mail: notomatikyo@e-omi.ne.jp http://notomatikyo.com/

能登川のむかし話

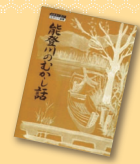
長者さんの豆まき

【シリーズ37】

むかし、ある村に、たいへん立派な長者さんがいやはやあってなあ。村人たちは、「長者さんは、おえらい方や。何んでも言わはることはよう聞かなあかんで。ごもつとも、ごもつとも、と云つたらまちがいな。」
と云つて、くらしてたんや。ところが、この長者さん、立派なお方やが少々、変人であったいなことばかりしやはるんで、村人も陰でこつこつと云つてた。「おもしろいお方やなあ。真しめな顔で冗談しなやない。」
そうや、こんなこともあったなあ。毎年、旧暦の節分になると、長者さん



と云つて、豆まきが始まるんや。紋つき羽織、はかまといついで立ちで仰々しく、小脇に豆のますをもつた長者さんがあらわれ、座敷から庭むけて、「鬼は外!」豆をまく。次に「福は内」と座敷のたたみの上へ豆をまくと、息子さんたちが、手にしゃもじをもち、「ごもつとも」「ごもつとも」いつて、これまた、紋つき羽織に、はかまのいでたちで、長者さんのあとに続いたそうや。村人たちは、笑いをこらえて見守つてたということや。



出典 「能登川のむかし話」 昭和55年能登川町教育委員会

「能登川のむかし話」は、【シリーズ37】で終了いたします。【シリーズ17】からは「能登川のむかし話」を検証」と題し、実際に現地へ行き取材した内容も掲載してきました。能登川地区に伝えられた民話、伝承を継承することのお役に立てたのであれば幸いです。6年間ご愛読いただき、ありがとうございました。

令和6年度 助成対象公益事業を募集します!

当財団では、能登川地区で公益事業に取り組んでおられる団体への資金助成を行っています。

令和6年度の公募を次のとおり実施します。関係団体の応募をお待ちします。

助成の対象は、東近江市能登川地区を中心とする付近一帯の住民の幸福維持増進ならびに地区自治の発展に関する公益事業で、応募期間は4月1日(月)~5月15日(水)です。

また、財団の事務所建物「五峰興風館」(展示室、ホール等)の施設貸与も行っています。

いずれも詳しくは財団のホームページ (<http://gohoukouhukai.com>) をご覧ください。

お問い合わせは、ホームページ内のメールフォームまたは FAX 0748-42-3901 にてお願いします。

■公益財団法人 五峰興風会 (東近江市佐野町23番地)

地域のイベント

能登川コミュニティセンター

第24回 元気のつどい

時 3月2日(土) 9:30~12:00

主 (一社)能登川地区まちづくり協議会 健康福祉事業部
脳血管をいたわり認知症を予防するために今できること
発症前に原因を叩く予防戦略は?
野菜摂取量がわかるベジチェック



段ボールコンポスト講習会

時 3月9日(土) 10:00~11:00

主 (一社)能登川地区まちづくり協議会 環境事業部
「家庭で手軽にできる堆肥づくり」、生ごみ削減、自然に優しい環境づくりに取組みませんか?



やわらぎホール

懐かしのクラシック音楽を...

第11回 レコードカフェ

時 3月5日(火) 13:30~15:30

■無料 (飲物は@100 別途希望者のみ)

主 能登川地区住民福祉活動計画推進会議

副 (一社)能登川地区まちづくり協議会 まちづくり事業部

問上記いずれも

(一社)能登川地区まちづくり協議会 IP 050-5802-2793



やわらぎの郷公園

第9回 まち協グラウンドゴルフ大会

時 3月28日(水) 8:30~

主 〇受付: 2月8日(水)~2月14日(水)
<土日祝除く 平日 9:00~17:00>

〇定員: 160名 (先着順)
*所定の申込用紙にご記入の上、お申込みください。

主 團 (一社)能登川地区まちづくり協議会
施設運営事業部 IP 050-5802-2793



能登川博物館

第26回 能登川中学校卒業制作展 スポット展示「きらめく先輩」

時 2月24日(土)~3月3日(日) 10:00~18:00
(休館日: 月・火曜日)

能登川中学校3年生の卒業を記念した展示会を開催します。

「きらめく先輩」では、大道芸人の丸ちえろさんを紹介します。

問 東近江市能登川博物館 TEL 0748-42-6761



昨年の展示の様子

※記号の説明 時=日時 申=お申し込み 料=費用 問=お問い合わせ 主=主催 共=共催 協=協賛 力=協力 後=後援

防災・減災あれこれ

高齢者のための避難のキホン

先日、能登川消防署で防災啓発冊子をいただきました。内容を読むとなるほどと思う箇所が幾つかありましたのでご紹介します。

直近7年間の主な自然災害による犠牲者の高齢者割合は60%とあり、高齢者が安全に避難するには、「正しい情報を早めにつかみ」「周囲の人と協力して」「早めに避難する」ことが重要とあります。

やはり情報の伝達や避難行動の遅れが高齢者の被害を大きくしているのでしょう。

ここでは、対策として「避難の心得編」「避難の緊急時編」「避難の備え編」の3つに分けて紹介されていますが、紙面の関係で「避難の心得編」を紹介します。

まず、地域やご近所の人との関わりを持ちましょう！とうたっています。

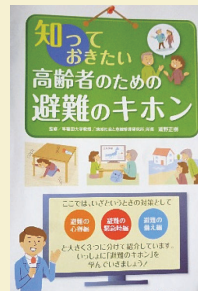
高齢者の場合、災害時に孤立することがなにより危険です。避難が必要な時に地域や近所の人たちと声をかけ合って行動するためにも、日頃から地域の行事・同好サークル・ボランティア活動などに積極的に参加

し、地域の人たちと顔見知りになっておきましょうとあります。

自治会で避難訓練が、幾度も実施されていますが、ご近所同士で声を掛け合っただけの避難訓練が来ていませんか？コロナ禍での人と人との交わりが希薄になりつつある今、普段から気軽に声を掛け合えるお付き合いが重要で、これも防災の「フェーズフリー*1」と思います。

特に高齢者が自力で避難するには、普段から健康維持に努めなければなりません。家にこもりがちな高齢者にはお出かけ場所の提供が必要ではないでしょうか。

最後に行政・地域の各種団体などで、地域の高齢者が楽しめる場の創出をお願いいたします。



能登川地区防災・減災連絡会 北崎 富三

(参考文献) 知っておきたい高齢者のための避難のキホン 出版 東近江行政組合消防本部

*1) 身のまわりにあるモノやサービスを、日常時はもちろん、非常時にも役立つようにデザインしようという考え方、それが「フェーズフリー」です。

令和5年 12/1(金)~12/3(日)

能登川地区子ども芸術展

- 会場：能登川コミュニティセンター ホール
- 入場者：約3,300人
- 主催：能登川コミュニティセンター

子ども園・幼児園・小学校・中学校の園児・児童・生徒の絵画・書・立体作品約2,000点を展示。



令和5年 11/26(日) 10:00~15:00

健康に笑顔で楽しく健康スポーツチャレンジ2023

- 会場：東近江市能登川アリーナ
- 参加者：約120人
- 主催：能登川地区スポーツ協会
- 共催：東近江市能登川地区老人クラブ連合会・能登川コミュニティセンター
- 後援：(一社)能登川地区まちづくり協議会
- 協力：東近江市・能登川地区スポーツ推進員・びわこ学院大学・能登川地域包括支援センター 社会福祉法人 真寿会・能登川地区住民福祉活動計画推進会議(第2層協議体) デイサービス スイッチオン能登川・ニコニコリハビリステーション

「握力」や「10M 障害物歩行」「反復横跳び」など、年齢に応じた体力測定を行い、測定結果を全国平均値と比較したり地域の福祉専門職員からアドバイスを受けました。

午後からは、竹内早耶香先生(びわこ学院大学)による講演会「軽運動で心と体をリフレッシュ」が開催され、「体が動くと心が動く」ことを実践を交えながら楽しく体感しました。

そのほか、ニュースポーツ体験やAIで歩行分析・物忘れ診断ができる健康相談コーナーがあり、参加者は運動や健康への関心を深めていました。



講師 竹内早耶香氏 (びわこ学院大学)



10M 障害物歩行



反復横跳び



長座体前屈



健康相談コーナー



竹内早耶香氏 講演会

令和5年 12/9(土) 13:30~15:00

令和5年度 防災委員研修会(ワークショップ)

今年から始まった「東小学校区地区防災計画(水害編)」を実践する年です。基本方針に基づく「行動計画書」を、東学区だけでなく、西・南・北の各学区の自治会にも任意での活用を願い、43の自治会にご協力いただきました。

届けられた「行動計画書」の中に「個人情報保護が壁となって電話番号も教えてもらえず、緊急連絡網が作成できない。」とのご意見があり、このままでは防災活動で最も大事な緊急時の連絡や安否確認にも支障が出ますので「自治会における個人情報の取り扱い」をテーマに、東近江市の担当者から講義を受け、ワークショップでみなさんに話し合っていました。師走の土曜日にも拘らず30自治会、40名の参加があり、熱心に話し合ってくださいました。簡単に解決できることではありませんが、少しヒントを得ていただけたのではないかと、みなさまのご協力に感謝しています。

これからも基本方針に則り、現場の声を活かした地区防災力の向上に努めて参りますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

■会場：やわらぎホール

- 次第
- 令和5年度の自治会防災の取り組み「行動計画書」の活用
能登川地区まちづくり協議会
 - 緊急連絡網の作成
自治会における「個人情報保護法」の取り扱い方
講師：東近江市総務課 羽泉亮太氏
 - ワークショップ
◆緊急連絡網
◆安否確認
◆避難行動要支援者支援制度

■(一社)能登川地区まちづくり協議会 安全・安心事業部

令和5年 11/13(月)

駅前を花で飾ろう!!

フラ輪プロジェクト <花でつながる地域の輪>

能登川南小学校 JR能登川駅東口

能登川中学校 JR能登川駅西口

令和5年 11/30(木)



令和5年 11/23(休) 9:00~12:00

干支「辰」をテーマに 手作り教室

<滋賀県子ども会連合会助成金事業>

- 会場：能登川コミュニティセンター
- 主催：能登川地区子ども会指導者連絡協議会(地区子連)

青少年の健全育成と体験活動を目的に開催し、参加した26名の子どもたちは令和6年の干支「辰」を題材に色紙や、木工作品の制作に挑戦しました。

スタッフ7名が見守るなか、悪戦苦闘するも巧みな作品を完成させました。

